

# SSKS 療育ねっとわーく川崎

2014年7月20日発行  
No.169 (2800部)  
NPO法人  
療育ねっとわーく川崎  
発行者 江川 文誠  
編集者 谷 みどり

## みんなの伝言板



ご感想は e-mail : kouhou @ rond. jp までどうぞ  
☆編集メンバー 遠藤・佐藤・谷・七瀬・前田・和田

### 2014療育ねっとわーく川崎「映画会のご案内」

療育ねっとわーく川崎では、9月3日(水)に、多摩市民館にて映画会を開催いたします。  
障害児・者本人・家族や直接関わりのある特別支援学校・施設関係者だけでなく、広く一般や小中高  
校生の方々に見ていただき、障害児・者に対する理解を深めるとともに障害児・者の社会参加の一助に  
つなげたいと考えております。映画会の実施要領は以下の通りとなっております。

◇日時：2014年9月3日(水)

#### 『ぼくは写真で世界とつながる』

発達障害を生きるとは？ 自閉症と呼ばれるアマチュア写真家 米田祐二さんの沖縄の旅と、その旅を支えた人たちやご家族の、深くあったか〜い声をおさめた映画です。  
尚、当映画は、川崎市教育委員会の後援をいただいております。

午前の部 開場：10:00 開演：10:30  
～11:40 (12:10まで講演アリ)  
午後の部 開場：12:30 開演：13:00  
～14:10 (14:40まで講演アリ)

#### 『普通に生きる』

静岡県富士市で、重症心身障害児者のための生活介護施設を「福祉の受け手から担い手となる」発想の下、親たちがゼロから立ち上げたドキュメンタリー映画です。昨年の上映会にて、川崎市教育委員会の後援をいただいております。  
夜の部 開場：18:00 開演：18:30～19:55 (20:15まで講演アリ)

◇場所：多摩市民館 大ホール  
川崎市多摩区登戸 1775 番地 1 多摩区総合庁舎  
2階 TEL 044-935-3333 (代表)  
(JR南武線 登戸駅より徒歩10分、小田急線  
向ヶ丘遊園駅 北口より徒歩5分)

◇入場無料  
連絡先 ロンド 044-930-0160 担当 谷・前田



### こんなとき どうするの

Q こどもは、現在、特別支援校の中学部に在籍しています。まわりのお母さんから、医療的ケアがあると、卒業後に行くところがなくなるのではないかと、不安な声をよく聞きます。卒業後の通所先というのは、どうやって作られているのでしょうか。

— ノーマライゼーションプランをご存知ですか。

川崎市は、ノーマライゼーションの理念に基づき、障害のある人が川崎で生まれ育ち、また地域で暮らし、いく上で必要な支援が総合的に提供される体制をつくっていくことをめざして、ノーマライゼーションプランを策定しています。

さらに、特別支援学校等の卒業生対策として、「どのような障害があったとしても働くことを通じて社会に参加し、地域で自立した生活を営むこと」を目的に、昭和60年からすべての卒業生が日中通うことのできる施設の整備を進めてきました。  
平成22年には、「特別支援学校等卒業生対策に伴う障害者通所事業所整備計画」を策定し、幸区・高津区・宮前区・川崎区に日中活動支援施設の整備を進めています。宮前区と川崎区には日中活動支援拠点施設を設置運営することになっています。これらの施設は、川崎市が工事費等を補助す

ることになっていて、運営事業所を公募するシステムになっています。

この拠点施設には、生活介護施設だけでなく、短期入所等、地域生活を送る上で必要な機能を統合した施設がつけられる予定です。このような、川崎市の計画の下、生活介護や就労支援などの施設の整備がなされています。

— 私たちのこどもが卒業する時にも、整備はされるのでしょうか。  
今回は、第4次のノーマライゼーションプランとして、平成27年度～平成32年度までの計画策定となり、法律に基づいて、具体的な数値目標を設定することになっています。  
プラン策定にあたって、川崎市は、生活ニーズ調査を行い、この7月から8月にかけては、障害者団体からヒヤリングを行って、当事者家族のニーズをくみいれようとしていきます。そうい

う機会を利用して、質問をされてはどうでしょうか。  
— 卒業生のお母さんから、医療的ケアのある人が通える施設が少ないと聞き、不安になります。今後医療的ケアのある人が通える場所は整備されますか。

第3次のノーマライゼーションプランには、「生活介護における医療的ケアの提供」の項目に、生活介護施設に常勤看護師を配置し、医療的ケアを必要とする重度の障害者の日中活動の場の確保をうたっています。現状はどうか、これからできる施設では、どのように整備されるのか、当事者の立場で、聞かれていますでしょうか。

第4次プランは、今年の12月には素案が作られ、その後パブリックコメントや区民説明会も開かれる予定です。「私たち抜きに、私たちのことを決めない」ように、当事者が、強く関心を持つことが求められています。

### 今月号の目次

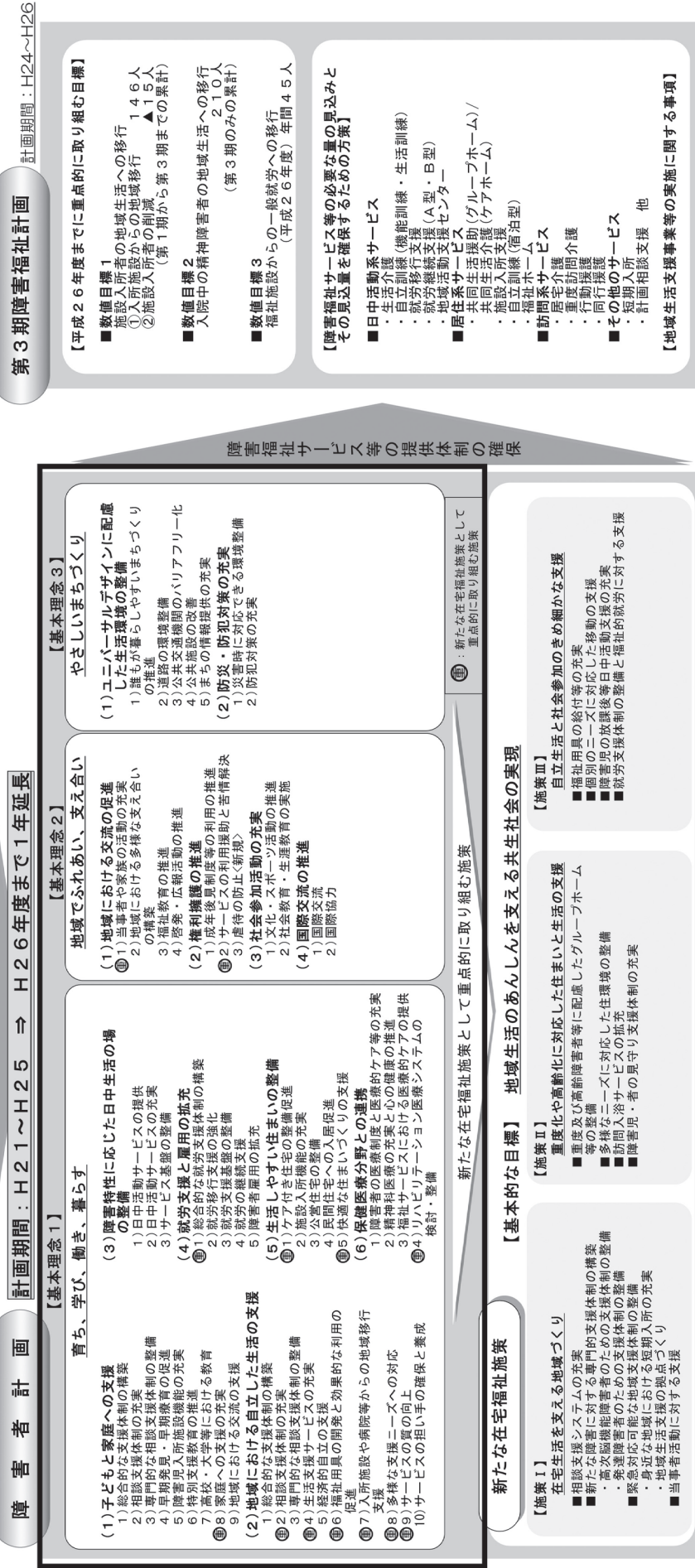
- 1 療育ねっとわーく
- 2 第4次かわさきノーマライゼーションプランに当事者の意見を
- 3 療育ねっとわーく
- 4 第14回総会報告
- 5 明美のぼはたく力
- 6 みんなの伝言板
- 7
- 8

### 会員・賛助会員募集

(連絡先) 〒214-0014 川崎市多摩区登戸2981 サポートセンターロンド  
TEL 044-930-0160 Fax 044-930-0128 e-mail: tani@rond.jp http://rond2981jimdo.com/  
com/ (会費振込先) 郵便振込 00280-2-26842 特定非営利活動法人療育ねっとわーく川崎  
■会費・賛助会費の別をお書きください。振込用紙が必要な方はお知らせ下さい。年会費 2500円 賛助会費一口 2000円



第3次かわさきノーマライゼーションプラン（改定版）の施策体系



# 第4次かわさきノーマライゼーションプランに当事者の意見を

ノーマライゼーションプランとは、平成9年より策定された「障害のある人もない人も、お互いを尊重しながらともに支えあう自立と共生の地域社会を目指した障害者施策」

で、今回は第4次の施策策定の為のヒアリングを色々な所で行うそうです。「なぜ、こうして欲しいのに、このような制度が無いの?」「なぜ、制度があっても、なかなか使えないの?使わせてくれないの?」「なぜ、制度があっても、やっているところ(サービス提供事業者)が少ないの?」などなど・・・普段から素朴に感じている疑問や不便さ、そして、是非、今回の施策に盛り込んで欲しい事・・・ヒアリングを受ける際には利用者・利用者の家族の立場で、しっかりと意見を伝えて行きましょう!

(療育ねっとわーく川崎事務局) 前田龍郎

